

多文化共生研修会

松江市内の外国人住民は、1,604人（2019年10月末現在）で人口割合では0.8%程度ではありますが、年々増加傾向にあります。2019年4月の出入国管理法改正による新たな在留資格の創設等により、今後ともさらに増加することが予想されます。

こうした中、外国人住民にとって暮らしやすい生活環境を整えるとともに、外国人住民と日本人住民が互いの文化的違いを認め合い、共に支え合う地域づくりの推進が求められています。既に、窓口職場などにおいては外国人住民に接している部署もありますが、今後は幅広い部署において関わりを持つ機会が増えることが推察されます。

職員一人一人が、「多文化共生」とは何か、今後、自治体職員として取り組むべき事は何か、松江市としてどのような施策が必要であるのか一緒に考えてみませんか。

※多文化共生とは

国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていく。（出典「多文化共生の推進に関する研究会報告書」2006年3月総務省）

参加
無料

（定員100名）

日 程

2020年 **1月15日**（水）

時 間

14:00～16:00（13:30～受付）

会 場

島根県市町村振興センター
6階大会議室（松江市殿町8-3）

講 師

田村 太郎 氏（兵庫県伊丹市生まれ）
ダイバーシティ研究所 代表理事

申込締切

1月10日（金）

申込方法

回覧、メール又はファックスでお申し込みください。



所 属	役 職	氏 名

問い合わせ先

観光振興部国際観光課

☎（0852）55-5175

📠（0852）55-5550

✉k.kouryu@city.matsue.lg.jp

担当：広瀬、棕本

※本研修会は、（一財）自治体国際化協会の「地域国際化推進アドバイザー派遣制度」を利用しています。